

姫路医療センターさくらんぼクラブ通信

さくらんぼクラブは、がん患者さんとご家族のための会です

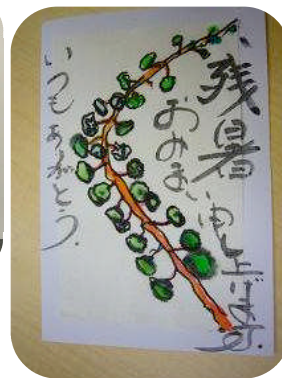
2011年9月 第19号

8月のさくらんぼクラブ

8月26日開催のさくらんぼクラブは、最近のパターンどおり、手前の部屋のテーブルではアート作業を、奥の部屋ではおしゃべりを楽しみました。今回のアート作業では、植物を見ながら描いた絵に言葉を添えてカードを作りました。

ある方はご主人への感謝を【お父さん いつもいつもありがとう】としたためていて、「言える時に言っところ。」と。たしかにそうだね、と一同うなずきました。病気になると家族のありがたさをひしひしと感じます。そして、心の中では何度も繰り返していても、なかなか声に出してお礼の言葉を言うことは照れくさいものです。その夜、思い切って私も言ってみました。「いつもありがとう。」って。家族の反応は…冗談だと思われたかもしれません。でもいいのです。本当の気持ちですから。

絵に描くための植物を見ると、季節の移り変わりを感じます。ヨウシュヤマゴボウやカボチャ、自然の作りだす色の美しさに、しばしうっとりしました。



今後のさくらんぼクラブの予定

2011年9月30日(金)

9月23日は祝日のため、第5週に変更します。

2011年10月28日(金)

2011年11月25日(金)

2011年12月22日(木)

12月23日は祝日のため、前日に変更します。

2012年1月27日(金)

時間は **10:00~12:00** です

もう一つのグループでは、病気に関するお話を中心に、2時間を過ごしました。治療の合間の日々の暮らしはどんな感じなのかお互いに興味があり、食事に気を配っていることなどで意見交換をしました。玄米を食べている、びわ茶を飲んでいる、鶏のささ身や魚を積極的に食べるようにしている、野菜を食べるようにしている、など、日々取り入れていることを紹介しました。病気になると生活全般、特に「食」を見直したくなるようで、毎回食材や食事の話題になると盛り上がっています。本やインターネットにはない「実体験」のお話はとても参考になります。

話しているうちに、家が近所だと分かり、行き来する人たちもいるようです。きっかけは「病気」だったとしても、友達が増えるのは心丈夫なことですね。

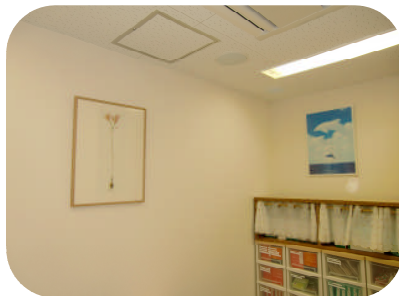
さくらんぼクラブ通信は、さくらんぼクラブ会員である患者さんやそのご家族の体験・言葉で構成され、姫路医療センターがん相談支援室が発行しています。

カツラを被っている方へ

夏の間、カツラを被っている方は大変です。さくらんぼクラブでも昨年カツラを使用していた人が、「暑いでしょう？大変やね。」とねぎらっていました。「病院のトイレの中には鏡が付いている個室がいくつかあるから、我慢できなくなったらそこで外してリラックスしたらいいよ！」・・・カツラの中でちょっとしたかゆみを感じても、なかなか人前でカツラの中に手を入れて搔けないですね。この近辺では、JR姫路駅前のプリエという商業施設にも女性トイレの個室に鏡があるそうです。笑顔の練習も出来るし、覚えておくと役立つかもしれません。最近では「身障者トイレ」が、「多目的トイレ」と表示が変わってきています。そういったトイレには鏡が付けられていることが多いので、上手に利用してもらえればと思います。

がん相談支援室です！

写真は現在がん相談支援室に飾っている絵画です。この絵は、さくらんぼクラブの参加者の方からお借りしているものです。がんで亡くなったご主人が心を込めて描かれた作品の数々…どれも素敵な絵ばかりです。定期的に絵は交換して下さるとの事なので、どうぞお楽しみに！



さくらんぼクラブのSさん

さくらんぼクラブにいつも参加して下さるSさん。皆の話をいつもニコニコして聞いてくださり、さくらんぼクラブへ月に1回来ることがとても楽しく、励みになると言って下さいます。俳句を作ることがお好きとのこと、いくつかご紹介します！

かお揃え
ほほえむ如く
ピオラ咲き

台風過ぎ
穏やかな日の
土用餅

ウィツケ着け
共にはしやぎし
病友の逝く

さくらんぼクラブ
中にもたのし
きびしさの

終焉を
何處で向うや
母の顔



さくらんぼクラブでは、いろいろな悩みを共有したり、体験に基づいた具体的な対処法を伝え合ったりしています。でも、同じがんであっても、それぞれの人で治療内容や療養生活の状況は違います。ほかの人に合った治療法や対処法、療養生活の過ごし方が必ずしも自分に合うとは限りません。特に医学的なことは主治医・担当医に必ず相談するようにしましょう。がん相談支援室にもお気軽にご相談下さい。あなたの抱えている悩みが少しでも軽くなるようにお手伝いいたします。ご利用お待ちしております。